2013年6月以降

ドアポケットに入れてお使いください

SUBARU XV HYBRID

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
XV ハイブリッドを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて XV ハイブリッドに触れられるときにぜひご一読ください。

基本操作
各部の名称と使い方
SUBARU XV HYBRID について
便利な機能
表示灯・警告灯
こんなときは

SUBARU

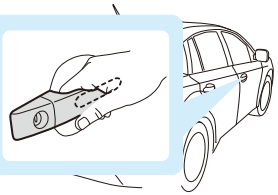
クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

1 鍵を開ける（アクセスキーの場合 ）

を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、運転席または助手席のドアハンドルを握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。
再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店にご相談ください。

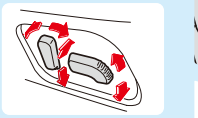
詳細は、
P.22～23「こんなときは」
をご覧ください。

2 シートを調整する

パワーシート

ヘッドレスト調整
（高さ・角度の調整）

リクライニング、スライド、高さの調整



マニュアルシート

ヘッドレスト調整
（高さ・角度の調整）

リクライニング調整
（背当て角度の調整）

上下調整（運転席のみ）

スライド調整
（前後の調整）

※ハイブリッドシステムが作動しているときに調整してください。

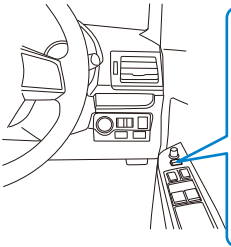
3 ハンドルの位置を調整する

1. チルト／テレスコピックレバーを引き下げる。
2. ハンドル位置を合わせる。
3. チルト／テレスコピックレバーを押し上げる。
   ※ハンドルが固定されたか確かめてください。

マークは一部グレードのみ

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたは、ONのときに調整できます。



電動リモコンドアミラー
調整するミラーを選ぶ:スイッチを「L」または「R」に回す。
ミラーの向きを調整：スイッチを上下左右に動かす。

電動格納式ドアミラー
左右のミラーを同時に格納・通常の使用位置に復帰。

5 ハイブリッドシステムの始動(エンジンをかける)

プッシュスタート装備車

ブレーキペダルを
しっかり踏む

プッシュエンジン
スイッチを押す

エンジンがかかり、
ハイブリッド
システムが始動

緑色(点灯)

消灯

確認してください!

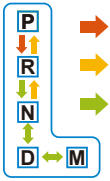
ハイブリッドシステムが作動するとメーター内の**走行可能(READY)表示灯**が点灯します。

下記のようなときは・・・

橙色(点滅)　車両の異常が考えられます。直ちにスバル販売店にご連絡ください。

緑色(点滅)　ステアリングロックが解除されていません。

6 セレクトレバーを操作する



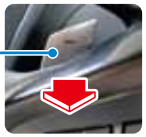
- ブレーキペダルを踏んだまま、ボタンを押して操作します。
- ボタンを押して操作します。
- ボタンを押さずに操作します。

マニュアルモード

セレクトレバーをDからMに動かすとマニュアルモードになります。
パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速
左側(−)のレバーを手前に引く



1段上のギヤに変速
右側(+)のレバーを手前に引く

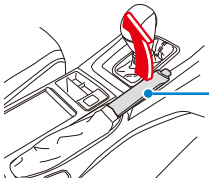
7 ハイブリッドシステムの停止(エンジンを止める)

プッシュスタート装備車

車を完全に停止する

セレクトレバーをPの位置にする

プッシュエンジンスイッチを押す



駐車するときは、車が動き出さないように**駐車ブレーキ**をかけてください。

確認してください!

セレクトレバーがP以外でもエンジンは停止しますが、電源はACC(橙色に点灯)になります。
車から離れるときは、電源がOFF(消灯)になっているか確認してください。

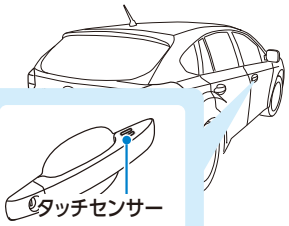
マークは一部グレードのみ

8 鍵を閉める（アクセスキーの場合 ）

を押す。

または、

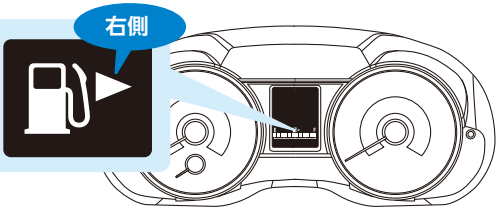
アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのタッチセンサーに触れる。



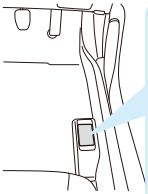
9 給油する

フューエルリッドの位置

メーター表示部の燃料計にフューエルリッド（燃料補給口）の位置を示す表示があります。

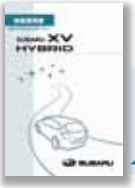


フューエルリッドを開ける



運転席右下の**フューエルリッドオープナーレバー**を引き上げます。

使用燃料	タンク容量
無鉛レギュラーガソリン	約 52L



詳細は、**取扱説明書**「**第2章 運転する前に**」、「**第3章 運転するとき**」をご覧ください。

車線逸脱警報OFFスイッチ / プリクラッシュブレーキOFFスイッチ

詳細は
P.16「便利な機能」を
ご覧ください。

詳細は、EyeSight（ver.2）取扱説明書を
ご覧ください。

プッシュエンジンスイッチ

電源の切り替え

ブレーキペダル踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと電源が切り替わります。
（エンジンはかかりません）

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive) スイッチ/ECO-Cスイッチ

場面に応じて、走行モードが選べます。

詳細は P.19「便利な機能」をご覧ください。

曇り取り機能

デフロスタースイッチ

フロントガラス、サイドガラスの曇りを取ります。

リヤウインドゥデフォッガースイッチ

リヤガラス、ドアミラー※、フロントワイパーデアイサー※の曇りを取ります。

※ 装着車の場合

詳細は、取扱説明書
「第4章 室内装備品の使いかた - エアコン -」
をご覧ください。

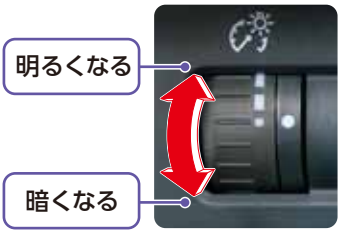
シートヒーター

作動中はスイッチ内の表示灯が点灯します。
停止するときはスイッチを水平にします。

マークは一部グレードのみ

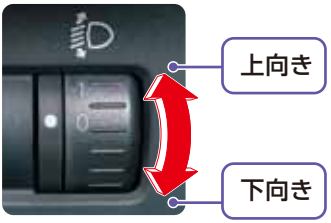
イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。



マニュアルヘッドランプレベラー

ヘッドランプの照らす高さを調節します。
通常はダイヤル0の位置で使用します。



VDC OFFスイッチ

特殊な状況下において、VDCを一時的に解除したほうが、走破性が向上するという場合に使用します。※通常はONでご使用ください。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- ぬかるみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき

押す
VDCが解除されます

VDC OFF 表示灯
点灯：VDC OFF 状態
消灯：作動可能状態

詳細は、
取扱説明書「第5章 安全装備 -VDC-」を
ご覧ください。

車両接近通報OFFスイッチ

車両接近通報が解除されます。

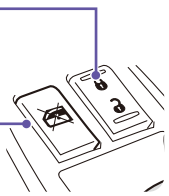
車両接近通 OFF 表示灯

詳細は P.11「SUBARU XV HYBRID について」をご覧ください。

集中ドアロックスイッチ/パワーウインドゥロックスイッチ

集中ドアロックスイッチ
全てのドア（リヤゲートを含む）の施錠・解錠ができます。

ロックスイッチ
助手席と後席のウインドゥは開閉できなくなります。



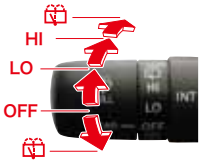
ワイパー&ウォッシャースイッチ/ヘッドランプウォッシャースイッチ

フロントワイパー

AUTOの感度調整：リングを回す
−方向:低感度／+方向:高感度
※オートワイパーはカスタマイズにより設定変更できます。

MIST	手動で作動
OFF	停止
AUTO	雨滴量により自動作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー



(上側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動
HI	連続作動
LO	間欠(低速)作動
OFF	停止
(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが点灯しているとき、1秒以上手前に引くと作動します。

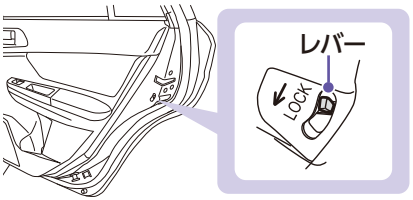
マルチファンクションディスプレイ操作スイッチ

マルチファンクションディスプレイの表示を切り替えたり、各種設定のときに使用します。

詳細は P.18「便利な機能」をご覧ください。

チャイルドプルーフ（リヤドア）

「LOCK」側にすると、車内からはリヤドアを開けられません。



マークは一部グレードのみ

クルーズコントロールスイッチ

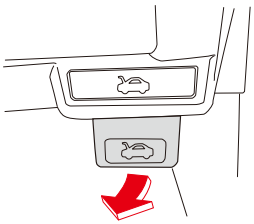
アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。

■全車速追従機能付きクルーズコントロール（EyeSight（ver.2）装備車）
車速を一定に保って走行。同一車線上に先行車がいる場合は、追従して走行します。

■クルーズコントロール
車速を一定に保って走行します。

ボンネットオープナーレバー

ボンネットを開けるときは引き上げてください。



ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ

	車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ	メーター内表示灯
●	車幅灯、尾灯、番号表示灯	
AUTO	センサー感知により自動点灯	

ヘッドランプの上下を切り替える
上向き：レバーを前に押す

ハイビーム / パッシング表示灯（点灯）

下向き：レバーを元に戻す

パッシング（合図）
レバーを手前に引いている間ランプは上向きになります。

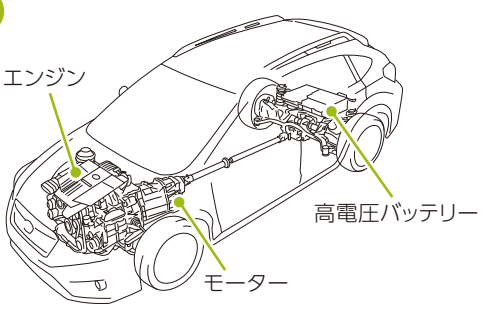
フォグランプスイッチ

	フロントフォグランプ	
	リヤフォグランプ	

ハイブリッドシステムの特徴的な機能

XV HYBRID のハイブリッドシステム

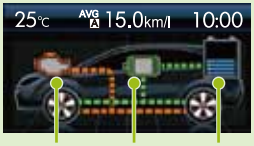
ガソリンエンジンを主な動力として、
モーターが状況に合わせて
エンジン走行をアシストします。
エンジンとモーターの協調制御により、
高い走行性能と燃費向上、
排出ガスの低減を実現したシステムです。



マルチファンクションディスプレイの画面表示

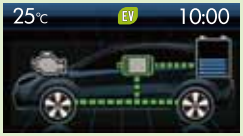
マルチファンクションディスプレイで、バッテリー残量とエネルギーの流れを表示します。

エンジン走行をモーターがアシスト



エンジン　モーター　高電圧バッテリー

モーター走行



エンジン走行

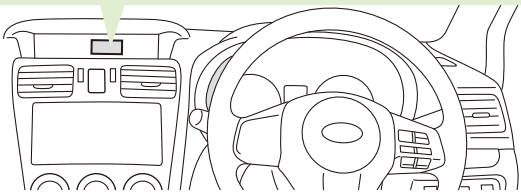
回生ブレーキで高電圧バッテリーを充電している

エンジンで走行と高電圧バッテリーを充電している

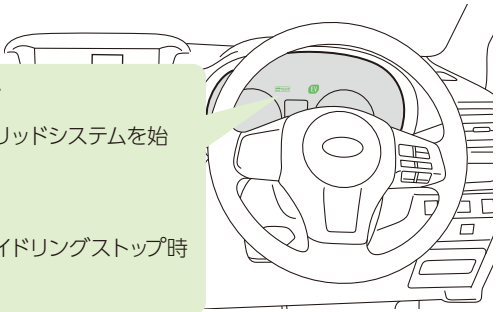
エンジンで高電圧バッテリーを充電している

エンジンからの動力
モーターからの動力
高電圧バッテリーへ充電

高電圧バッテリーの残量表示



メーターの表示灯



走行可能(READY)表示灯

エンジンをかけて、ハイブリッドシステムを始動すると点灯します。

EV 表示灯

モーター走行時または、アイドリングストップ時に点灯します。

車両接近通報装置

モーター走行時 (前進および後退)、車両の接近を周囲の人に知らせるために音を鳴らします。
(車速 24km/h まで作動)

車両接近通報 OFF スイッチ

スイッチを押すと車両接近通報を解除できます。

車両接近通報 OFF 表示灯

特有の音や振動

このような音や振動は、ハイブリッドシステム特有のもので異常ではありません。

エンジンルームから・・・

- モーター音　・リレーの作動音
- ハイブリッドシステムの始動 / 停止による音
- 停車中発電のエンジン回転上昇に伴う音と振動
- エンジン走行とモーター走行が切り替わるときの振動
- 停車中にエンジンが再始動するときの振動
- モーター走行時の作動音

車両後方から・・・

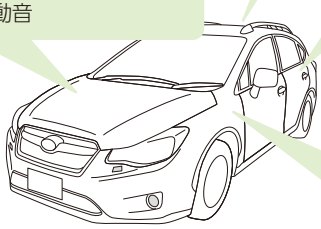
- リレーの作動音
- ハイブリッドシステムの始動 / 停止による音

カーゴルーム、冷却空気取り入れ口付近から・・・

- 高周波音
- ファンの作動音

ブレーキを踏んだとき・・・

・作動音　・モーター音

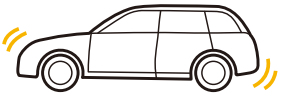


ハイブリッドシステムの作動について

車の状況に合わせて、エンジンは自動的に停止・再始動します。

始動

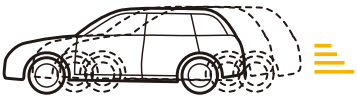
エンジンをかけると、ハイブリッドシステムが始動し、**走行可能（READY）表示灯**が点灯します。



発進

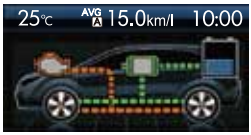
エンジンを使って発進します。クリープ時（アクセルペダルの踏み込みが少ないとき）などは、エンジンを停止しモーターを使って発進します。

エンジンで発進



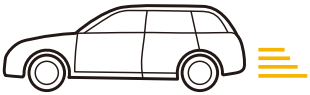
走行中

走行状況によってハイブリッドシステムの作動は変化します。



エンジン走行をモーターがアシスト

モーター走行



減速

車輪の回転でモーターを発電機として動かし、高電圧バッテリーへ充電します。（回生ブレーキ）

回生ブレーキって？　アクセルペダルから足を離したときやブレーキペダルを踏んだときに、モーターを発電機として動かし、高電圧バッテリーに充電すると同時に、ブレーキがかかる機能です。

停車

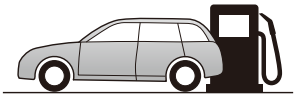
アイドリングストップにより、自動的にエンジンを停止します。

モーター走行時または、アイドリングストップ時に**EV 表示灯**が点灯します。

給油・充電

ガソリンの給油

この車は、ガソリンエンジンを主動力としているため、ガソリンがないときは走れません。



高電圧バッテリーの充電

車外からの充電の必要はありません。
ガソリンエンジンや回生ブレーキのエネルギーで充電されます。

詳細は、**取扱説明書**
「第1章 必読！安全で快適な運転のポイント - ハイブリッドシステムの取り扱い -」
をご覧ください。

注意していただきたいこと

モーターによる走行中は・・・

モーター走行時は、エンジン音がしないため周囲の人が車両の発進、接近に気がつかない場合があります。特に車両接近通報を解除しているときは、充分周囲の安全に注意して走行してください。

高電圧バッテリーの状態を良好に保つために・・・

1ヶ月に一度、30分以上走行してください。
車両を長期間放置すると、高電圧バッテリー上がりや、寿命が縮む原因となります。

冷却用空気取り入れ口をふさがないで!

後席の左側にある高電圧バッテリー冷却用空気取り入れ口を、荷物や衣類などでふさがないでください。また、水や異物を入れないでください。高電圧バッテリーの過熱や故障の原因になります。

高電圧部品には触れないで!

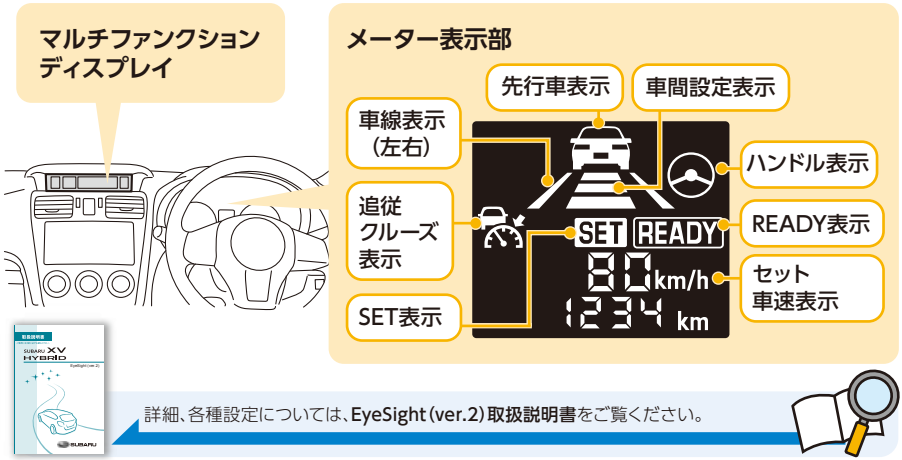
この車は 100V の高電圧を使用しています。やけどや感電などの重大な傷害につながるおそれがありますので、高電圧部位、高電圧ケーブル（オレンジ色）およびそのコネクター類の取り外し、分解などは絶対に行わないでください。また、サービスプラグは、絶対にさわらないでください。
点検・整備は必ずスバル販売店にご相談ください。

ハイブリッド車をご使用するにあたって、注意していただきたい事項、取り扱いの詳細は、**取扱説明書**をご覧ください。

EyeSight(ver.2)

**EyeSight（アイサイト）ver.2は自動運転／自動衝突回避システムではありません。
EyeSight（アイサイト）ver.2だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。
周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用の前には取扱説明書をお読みください。**

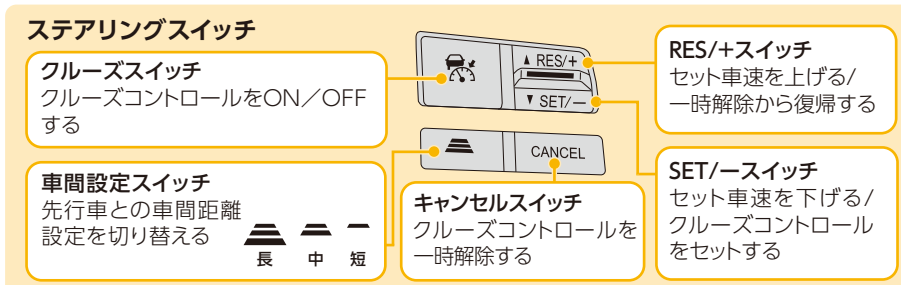
EyeSight（アイサイト）ver.2はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。



詳細、各種設定については、**EyeSight（ver.2）取扱説明書**をご覧ください。

ついていく技術（全車速追従機能付クルーズコントロール）

前方の自車線上の先行車をステレオカメラにより認識し、運転者が設定したセット車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら追従走行する機能です。
本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。



マークは一部グレードのみ

全車速追従機能付クルーズコントロールの使いかた

ON

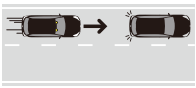
セット可能状態になると READY が表示されます。

セット車速と SET が表示されます。

先行車がいない場合

SET が点灯し、**セット車速（約40～100km/h）で定速走行します。**

先行車がいる場合

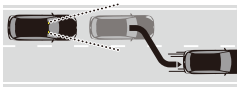


［先行車を認識すると］セット車速を上限として追従走行します。

“ピッ”と鳴り、先行車表示が表示されます。

〈ブレーキ踏み増し要求警報〉追従走行中に、クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合、音と表示でお知らせします。

先行車がいなくなった場合



［先行車を認識しなくなると］セット車速まで加速して定速走行します。

“ピッ”と鳴り、先行車表示が消えます。

約30m以内で追従走行（約30km/h以下）していた先行車を認識しなくなると、自動的にクルーズコントロールが解除されます。

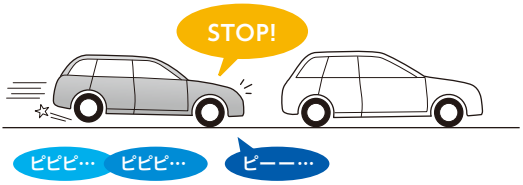
一時解除

または、**ブレーキペダル**を踏むと一時解除できます。

OFF

ぶつからない技術（プリクラッシュブレーキ）

主に前方車両に衝突する可能性がある場合、警告音と表示でお知らせします。
それでもドライバーがブレーキを踏まない場合、自動的に急ブレーキをかけます。
衝突被害を軽減または衝突を回避する機能です。



マルチファンクションディスプレイ表示

メーター表示部（点滅でお知らせ）

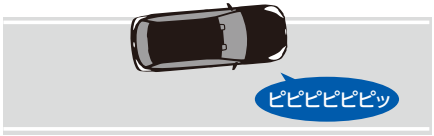
飛び出さない技術（AT誤発進抑制制御）

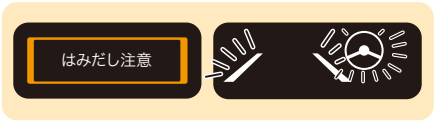
セレクトレバーの位置の入れ間違いや、ペダルの踏み間違いなどによる誤った前進を抑制します。

注意してくれる技術（警報＆お知らせ機能）

車線逸脱警報

車速が約 40 km/h 以上で走行中に走行車線からはみだしそうになると、音と表示でお知らせします。



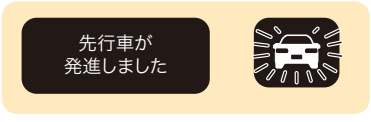


ふらつき警報

車速が約 50km/h 以上で走行中に連続したふらつきを認識すると、音と表示でお知らせします。

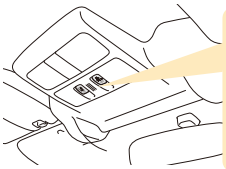
先行車発進お知らせ

先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が停止し続けた場合、音と表示でお知らせします。



車線逸脱警報OFFスイッチ/プリクラッシュブレーキOFFスイッチ

スイッチを長押しすると機能を解除することができます。



車線逸脱警報 OFF スイッチ

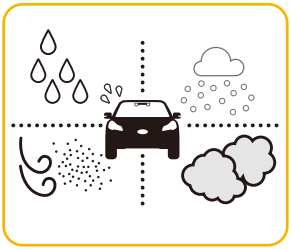
OFF 車線逸脱警報とふらつき警報がOFFになります。

プリクラッシュブレーキ OFF スイッチ

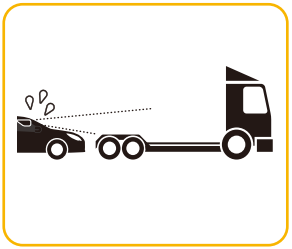
OFF プリクラッシュブレーキとAT誤発進抑制制御がOFFになります。

こんな場合はEyeSightが作動しないことがあります！

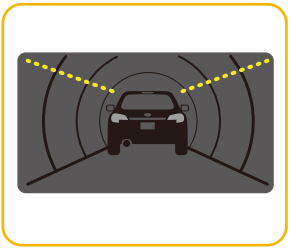
EyeSight（ver.2）は、あらゆる状況で衝突を回避するものではありません。EyeSight（ver.2）の認識性能・制御性能には限界があります。



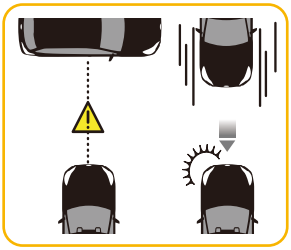
逆光、濃霧、はげしい雨



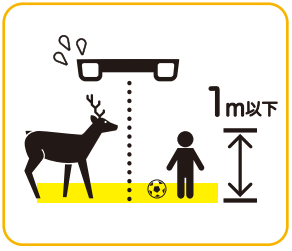
トレーラーなど
特殊な形状をしている車



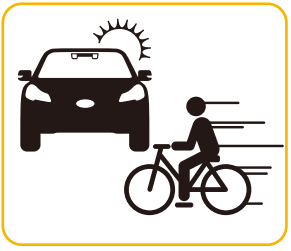
無灯火の車・暗闇



車の側面や対向車

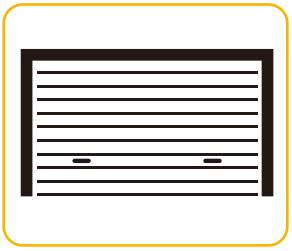


子どもや動物



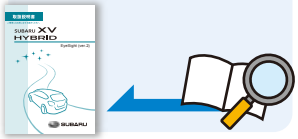
急な飛び出し（自転車や人など）

集団で歩いている歩行者



シャッター、模様のない壁

詳細は、
EyeSight（ver.2）取扱説明書
をご覧ください。



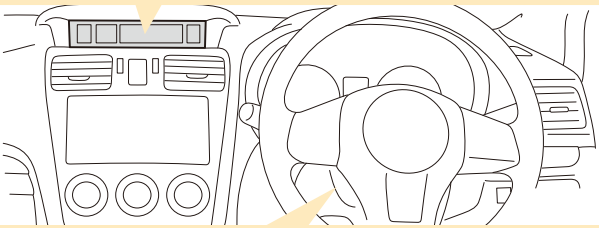
大変危険です！
ダンボールや別の車両を対象に実験することは、
絶対に行わないでください。

マルチファンクションディスプレイ

各種表示と設定ができます。異常を検知すると警告表示が割り込み表示されます。

基本画面

操作スイッチで切り替えができます。



：▲（戻し）スイッチ
：▼（送り）スイッチ

操作スイッチ

i（インフォメーション）/ SETスイッチ
- 割り込み画面の再表示
- 日時や画面の明るさなど各種項目の設定変更

▲（戻し）スイッチ/ ▼（送り）スイッチ
- 画面表示の切り替え
- 日時の登録や画質など各種項目の設定変更

詳細は、**取扱説明書**
「第4章 室内装備品の使いかた - マルチファンクションディスプレイ -」をご覧ください。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive) / ECO-Cモード (EyeSight装備車)

使用場面に応じて走行モードを選択できる機能です。

I (インテリジェントモード)

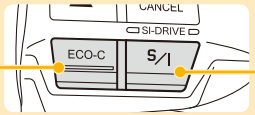
ストレスのない走行性と低燃費を両立させたモードです。市街地走行などの日常の使用に適しています。

S (スポーツモード)

レスポンス重視のモードです。山間部での走行や高速道路の合流、追い越し加速時などに適しています。モーター走行はしません。

EyeSight装備車

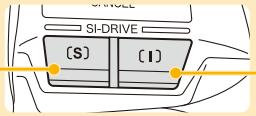
ECO-Cスイッチ
ECO-Cモードに切り替わる



[S/I] スイッチ
I (インテリジェントモード) と S (スポーツモード) に切り替わる

EyeSight装備車以外

[S] スイッチ
S (スポーツモード) に切り替わる



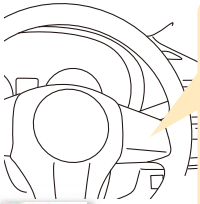
[I] スイッチ
I (インテリジェントモード)に切り替わる

ECO-C (エコクルーズモード)

全車速追従クルーズコントロールをセットしているとき、ECO-C スイッチを押すと、エンジン、エアコンやハイブリッドシステムの作動を制御し、燃費の良い追従走行をします。

クルーズコントロール

アクセルペダルを踏まなくても約 40～100km/h の任意の速度で車速を一定に保つことができる機能です。



クルーズスイッチ
クルーズコントロールをON／OFFする

キャンセルスイッチ
クルーズコントロールを一時解除する

▲RES/+スイッチ
セット車速を上げる/一時解除から復帰する

▼SET/−スイッチ
セット車速を下げる/クルーズコントロールをセットする

詳細は、**取扱説明書「第3章 運転するとき - クルーズコントロール -」**をご覧ください。

詳細は、**取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」**をご覧ください。

異常時に点灯 / 点滅。安全な場所に停車し、お近くのスバル販売店へご連絡ください。

ブレーキ警告灯（赤色）
駐車ブレーキがかかっているとき、ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBD の電子制御システムに異常があると点灯（ABS 警告灯も同時に点灯）。

チャージ警告灯
充電系統に異常があると点灯。

エンジン警告灯
エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性があると点滅。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。

バキューム警告灯（黄色）
ブレーキのバキュームポンプシステムに異常があると点灯。

ABS警告灯
アンチロックブレーキシステム（ABS）の電子制御システムに異常があると点灯。

AWD警告灯
異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。

ハイブリッドシステム警告灯
ハイブリッドシステムに異常があると点灯。

ステアリング制御警告灯
パワーステアリングの電子制御システムに異常があると点灯。

オイルプレッシャー警告灯
エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。

SRSエアバッグ警告灯
エアバッグシステム、シートベルトプリテンショナーに異常があると点灯。

オートヘッドランプレベラー警告灯
オートヘッドランプレベラー（自動光軸調整機構）の電子制御システムに異常があると点灯。

AT油温警告灯
CVT のトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。
CVT 異常時に点滅。

Eyesight警告灯
Eyesight が故障したとき点灯または点滅。

水温警告灯／水温表示灯
警告灯（赤色）：オーバーヒート手前で点滅、オーバーヒートで点灯。
電気系統の異常時は赤／青交互に点灯。
表示灯（青色）：水温が低いとき点灯。適温時消灯。

グレードにより装備されていない機能もあります。
エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

ヒルスタートアシスト警告灯/ヒルスタートOFF表示灯
警告灯：ヒルスタートアシストの制御システムに異常があると点灯。
表示灯：ヒルスタートアシストの機能を解除すると点灯。

車両接近通報警告灯/車両接近通報OFF表示灯
警告灯：車両接近通報装置に異常があると、点灯・消灯をくり返した後に常時点灯。
表示灯：車両接近通報 OFF スイッチを押して接近通報を解除すると点灯。

VDC警告灯/VDC作動表示灯
警告灯（点灯）：VDCの電子制御システムに異常があると点灯。
表示灯（点滅）：TCS 機能作動時、または VDC 作動時に点滅。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

シートベルト警告灯
運転席シートベルト未着用時、警告灯が点灯。シートベルトを着用すると消灯します。

燃料残量警告灯
燃料残量が約 7L 以下になると点灯。点灯したときは、すみやかに給油してください。

半ドア警告灯
ドアまたはリヤゲートが完全に閉じていないとき点灯。

キー無し警告灯
車内にアクセスキーがない場合に点滅。

各装置の状態を示しています。

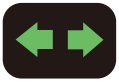
ライティングスイッチ表示灯

フロントフォグランプ表示灯

リヤフォグランプ表示灯

ハイビーム/パッシング表示灯

セレクトインジケーター/シフトポジション表示



方向指示器表示灯

VDC OFF表示灯

セキュリティ表示灯

SI-DRIVE表示/ECO-C表示

クルーズコントロール表示

クルーズコントロール車速セット表示

車線逸脱警報OFF表示灯

プリクラッシュブレーキOFF表示灯

走行可能(READY)表示灯

EV表示灯

車の警報が鳴ってしまった!

下記いずれかの操作で、警報は止まります。
・キーのいずれかのボタンを押す。
・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して、ACC にする。
・エンジンスイッチにキーを差し込み、ON まで回す。

盗難警報装置について

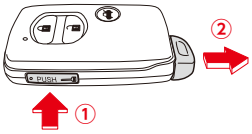
キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）以外でドア（リヤゲート含む）またはトランクが開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅灯（ハザードランプ）が点滅します。
初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。

取扱説明書「第2章 運転する前に ーセキュリティシステムー」

アクセスキーが作動しない!

■メカニカルキーを使用する

①キーのボタンを押します。
②メカニカルキーを取り出します。
　メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

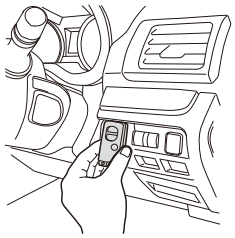


メカニカルキーで施錠・解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、
下記の**「アクセスキーが正常に作動しないときのハイブリッドシステム始動」**の手順で
ACC にすれば、警報は止まります。

■アクセスキーが正常に作動しないときのハイブリッドシステム始動

①セレクトレバーが [P] であることを確認します。
②ブレーキペダルを踏みます。
③アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。（ブザー（ピッ）が鳴り、プッシュエンジンスイッチが ACC または ON になります。）
④ブレーキペダルを踏んだままプッシュエンジンスイッチを押します。



取扱説明書「第8章 万一のとき ーアクセスキーが正常に作動しないときー」

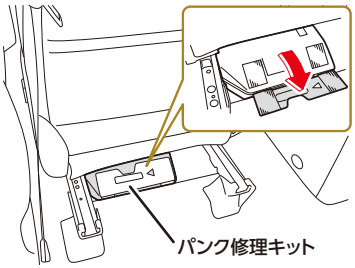
キーについているプレートは?

キーナンバープレートです。
キーナンバープレートは、車両修理や合い鍵を作るときに必要になりますので、大切に保管してください。
キーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。

キーナンバープレート

タイヤがパンクしてしまった!

この車は応急用スペアタイヤを搭載していません。
車載のパンク修理キットで応急修理をしてください。
パンク修理キットでは、軽度のパンクを一時的に補修できます。
パンク修理キットは、助手席の下に格納されています。



パンク修理キット

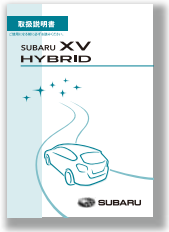
※タイヤを交換する場合は、4 輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、メーカー、銘柄、トレッドパターン(溝模様)のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

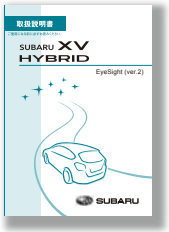
取扱説明書「第8章 万一のとき ーパンクしたときー」

そのほか困ったときは・・・
取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。
取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。

車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書





EyeSight(ver.2)
装備車のみ

車両の取り扱いかたについて必要事項、
重要事項を説明しています。

メンテナンスノート

保証の内容および点検・整備に
ついて記載しています。

MEMO

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール 0120-052215

受付時間【平　日】 9:00～17:00
【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00
※平日の12:00～13:00および土日祝は
(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内 (カタログ、販売店、転居お手続 他)
(2) お問合わせ／ご相談

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F1160JJ-B
発行 2013年5月　Printed in Japan SZ
富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 **www.subaru.jp**